

令和6年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立川津小学校

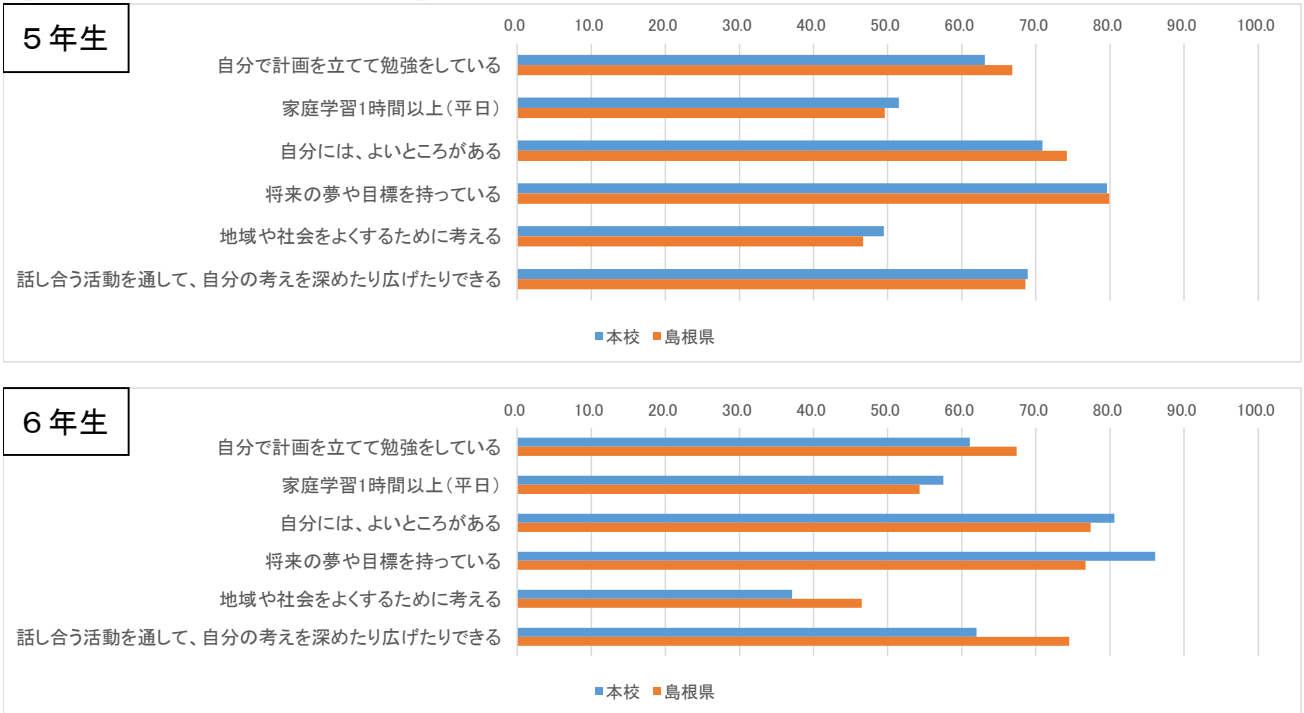
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
国語	○漢字の読み書きは大体できていた。 ○簡単な言葉の意味は理解できている。 ●連用修飾語…文法の学習が定着していない。 ●物語の内容を読み取る…まとめた意見や感想を共有することはできるが、自分の考えを広げることが難しい。 ●文章を書く…自分の意見を明確にして書く、条件のある作文作り、資料から読み取った事実を書くことが難しい。 全体の傾向として、問われていることが理解できていないように感じる。	○漢字の読み・話の内容を捉える・登場人物の様子・説明文の情報整理については目標値を超えていた。 ●漢字の書き…6年生の漢字よりも5年生の漢字を忘れている。 ●語彙…全体的に乏しい。熟語や和語・漢語・外来語などが定着していない。 ●文章を書く…条件のある作文では、条件の意味が理解できておらず書くことが難しい。 問題文を読むことに時間がかかり、最後の書く問題まで到達していない児童もいる。
算数	○小数、分数のない簡単な計算はできた。 ○授業で学習して間もない単元の内容は、比較的よくできていた。 ○図形を描く力が付いている。 ●数と計算の基礎の定着を図る。 →特に公倍数、小数と分数の計算等 ●問題文が多い問題は最後まで解くことができない。 ●割合の基礎になる「くらべる量」「もとにする量」「割合」の意味が分かっていないため立式ができない。 ●説明を書く問題に取り組むことができない。	○全体として全国平均正答率に達することができている。 ○データ活用・比については大体理解している。 ●分数・小数…イメージが湧かず、数量関係が分からなくなるため、立式することができない。

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
意識	○睡眠を十分にとり、朝食を食べて学校に来ている児童が多い。 ○勉強に役立つテレビを見ている児童が多い。 ○勉強をするときに集中している児童が多い。 ●時間を決めてテレビを見ている児童が少ない。 ●本や新聞を読む児童が少ない。 ●家庭で図書を利用して学習している児童が少ない。 ●家庭学習に取り組んでいる児童が少ない。	○睡眠を十分にとっている児童が多い。 ○学校が好きな児童が多い。 ○夢や目標をもって過ごしている児童が多い。 ●時間を決めてメディアに触れている児童が少ない。 ●本や新聞を読む児童が少ない。 ●家庭学習に図書や辞典を利用している児童が少ない。 ●分からないことがあったとき、自分で調べている児童が少なく、分からないことがそのままになっている。

【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R6学力調査受検者数】

5年生

103

名

6年生

108

名

(欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)